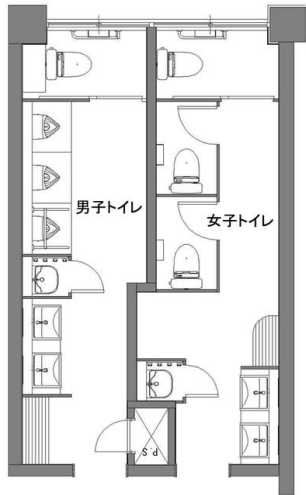


外観



豊川市西部にある音羽中学校は、旧東海道沿いにあり、学校の敷地内を音羽川が流れ、南には宮路山がそびえる自然豊かな環境にある。

トイレ図面



教室の移動が多い子どもたちに配慮して、トイレの入口近くには教科書やカバンの一時的に置くことができるベンチを設置。奥にはウォシュレットと手すりを備えたひろびろブースを設置している。

多機能トイレ



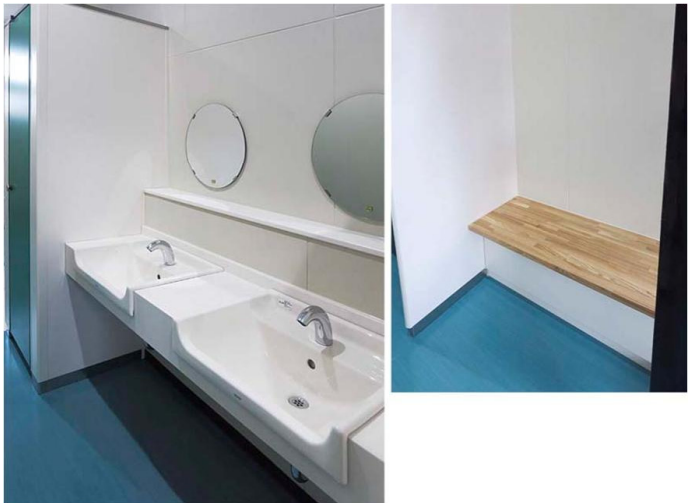
多機能トイレは、必要な設備がパッケージされたコンパクト多機能トイレパックを採用。災害時などの地域利用にも配慮して、オストメイト対応トイレパックも備えている。

男性職員トイレ 全体



窓から自然光が射し込む明るいトイレ空間。小便器コーナーの壁と床には、防汚・防臭機能を備えたハイドロセラ・ウォールとハイドロセラ・フロアPUを設置している。

男子トイレ 洗面コーナー



洗面器はカウンターへの水はねを低減するタイプを採用。水栓金具は感染症対策として、ノンタッチで水の出し止めができる自動水栓を設置。荷物配慮として、鏡下の棚や入口近くにベンチを設置している。

男子トイレ 小便器コーナー



小便器は床の清掃性に優れた壁掛式を採用。腰壁や床には防汚・防臭機能を備えた、ハイドロセラ・ウォールとハイドロセラ・フロアPUを設置している。

女性職員トイレ 洗面コーナー



洗面カウンターは、透明感のあるクリスタルカウンターを採用。カウンターへの水はねを低減する洗面器には、ノンタッチで水の出し止めができる自動水栓を設置している。

女性職員トイレ 大便器ブース



洗浄ノズルをきれい除菌水で洗浄・除菌する機能を備えるウォシュレットPSを設置。リモコンはボタンを押すたびに発電する、電源不要のエコリモコンを採用。妊娠中の職員などへの配慮として手すりを設置。

女子トイレ 洗面コーナー



男子トイレ同様、洗面器はカウンターへの水はねを低減するタイプを採用し、水栓金具は感染症対策として自動水栓を設置。洗面コーナー横には、カバンや教科書などを置くことができるベンチを設置している。

女子トイレ ひろびろブース



環境や連続使用への配慮から大便器は4.8L洗浄のパブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式を採用。掃除口付きなので万一異物が詰まってもすぐに取り除くことができる。

建築概要

名 称	豊川市立音羽中学校
所 在 地	愛知県豊川市赤坂町西縄手66
施 主	豊川市教育委員会
設 計	株式会社 大宙設計社
施 工	株式会社波多野組
竣 工 年 月	(改修)2015年10月

水まわりの特長

<改修の経緯>

豊川市では「子ども達の教育にとって環境改善が欠かせない」との考えから、2012年より学校の施設や環境改善に取り組んでいる。学校生活の環境改善を図る対策の一つとして、「臭い」「汚い」といったイメージのあるトイレの床のドライ化や各家庭で普及している大便器の洋式化に沿った改修工事を、2014年度から7年計画で行っている。音羽中学校もトイレの老朽化が進んでいたことから、改修工事を実施した。

<トイレの特長>

教室の移動が多い子どもたちに配慮して、トイレ入口近くにはカバンや教科書などを置くことができるベンチを設置。大便器は環境への配慮や休憩時間の連続使用に対応すべく、4.8L洗浄のパブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式を採用。掃除口付きなので、万一異物が詰まってもすぐに取り除くことができる。また、ひろびろブースと職員トイレにはウォシュレットを設置。リモコンはボタンを押すたびに発電する機能を備えたエコリモコンを採用。多機能トイレは、必要な設備がパッケージ化されたコンパクト多機能トイレパックを採用し、災害時などの地域利用にも配慮して、オストメイト対応トイレパックを備えている。